

クルージング

in

雄物川

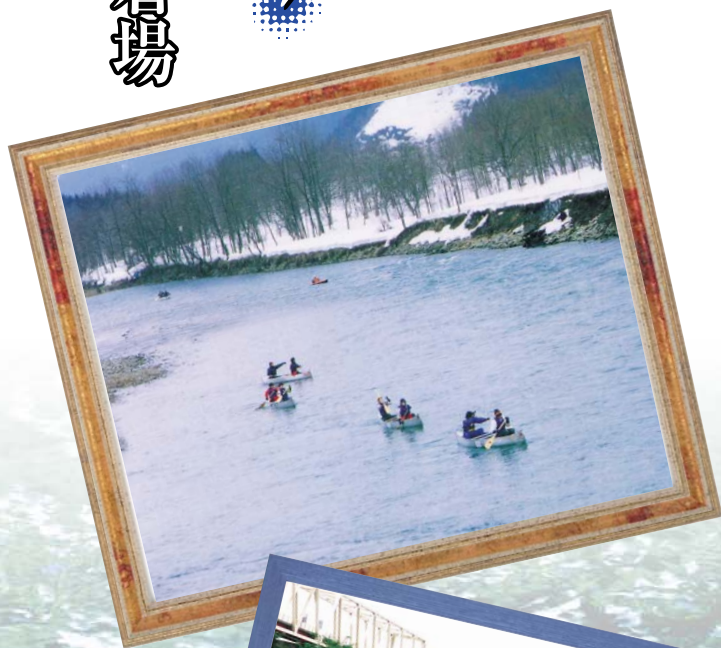
自然とふれあい、流域の心を育む

カヌー発着場



雄物川カヌーホームページ

<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/canoe/>



国土交通省 東北地方整備局
秋田河川国道事務所

〒010-0951 秋田県秋田市山王一丁目10-29
TEL 018-823-4167

ホームページ

<http://www.thr.mlit.go.jp/akita/>

E-mail

akita@thr.mlit.go.jp

国土交通省 東北地方整備局
湯沢河川国道事務所

〒012-0862 秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174

ホームページ

<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>

E-mail

yuzawa@thr.mlit.go.jp



※このパンフレットは古紙配合率100%の再生紙と
米国大豆油協会が認定した環境にやさしい大豆油インクを使用しています。



2006.3月現在

国土交通省東北地方整備局
秋田河川国道事務所・湯沢河川国道事務所

カヌークルージングとは…

カヌークルージングは、川にカヌー船体を浮かべ、パドル(水をかく道具)を操り、水面を行ったり来たりしながら川下りを楽しむスポーツとして、次のようなポイントから近年人気が高まっています。

カヌークルージングは このような楽しみ方があります

- 豊かな川の流れや雄大な自然との一体化
- 陸から眺める普段の川風景とは違った表情にふれあうことができる
- 瀬や淵、蛇行流など様々な表情をみせる流れの変化を楽しむことができる
- 川の水のゆらぎやしづき、動植物やオープンスペースにふれあうことでリラックスできる
- カヌーを浮かべて釣りを楽しむ 等

多くの人々に 親しまれている雄物川

近年、水に親しみ、楽しめる川が求められており、アウトドア志向の高まりなどからカヌークルージングが注目されています。

雄物川は、愛好者らによりカヌークルージングのフィールドとして親しまれている川です。近年、川下りイベントや安全講習会などが開かれ、愛好者がますます増加しています。



川、人、自然とふれあう 身近な親水拠点 カヌー発着場

国土交通省秋田河川国道事務所と湯沢河川国道事務所では、こうした水面利用者の増加をきっかけに、だれもが安全に、安心して乗り降りできるカヌー発着場を雄物川全川に、27箇所しました。

雄物川やこれを取りまく自然にふれあえる身近な親水拠点として、また、ふるさとの川を大切に作る心の醸成や、地域に活力を与える水辺交流拠点としての活用を支援しています。

安全なカヌークルージングの 基本知識

◆ライフジャケットを必ず着用しましょう

初心者、経験者を問わずライフジャケットを必ず着用しましょう。身体にフィットするサイズ選びはもちろんのこと、公的機関認定のライフジャケットをお勧めします。自分の命を守るためにも、ライフジャケットの着用は最低限のルールです。



◆単独でクルージングを行わないようにしましょう

クルージングを安全に楽しむためには、資格を持っている方や専門の指導者にガイドを依頼し、3艇以上のグループを組んでお互いにサポートすることが大切です。

◆携帯用食料や着替えなどを用意しましょう

陸上から長時間離れるクルージングでは、天候の変化やさまざまな状況に対応しなければなりません。携帯用の食料や飲み物、着替えなどをドライバッグに準備し乗船しましょう。



◆陸上との連絡態勢を整えましょう

クルージング中でも緊急時に対応できるように、携帯電話や携帯無線等で陸上からサポートを受けられるようにしましょう。

◆増水時、またはこれから大雨が予想される時などは安全のため避けましょう

お願い

- 河川利用は自由・自己責任が原則です
- みんなが使う河川をキレイにしましょう



- カヌー体験・安全講習などのお問い合わせは…
- 特定非営利活動法人 秋田パドラーズ
TEL・FAX 018-863-1166
ホームページ <http://www.cna.ne.jp/~aki-ta-pa/>
- 湯沢カヌークルージング協会
TEL0183-72-5528

雄物川情報BOX

雄物川ってどんな川?

川の名前の由来は、「雄物川」として記録に書かれたのは、江戸時代からです。それまでは「仙北河」、「秋田河」とよばれ、江戸時代でも「御物川」、「御物成川」、「御貢川」といわれていました。これは当時、雄物川が物流の手段として食料や衣類など貢ぐという役割や性格をもっていたからのようです。「雄物川」という名称に統一されたのは、明治に入ってからのことです。

雄物川の長さ(幹線流路延長)は133kmですが、167の支川をあわせた雄物川水系全体の長さは1,363kmになります。これは、秋田新幹線で秋田駅と東京駅を往復する距離とほぼ同じです。また流域面積4,710km²のうち、山地は72%、平地は28%です。平地では稲作が盛んで、収かく量は秋田県全体の約48%です。

雄物川流域の祭り・味・技!



竿燈(秋田市)



全国花火競技大会(大仙市)



きりたんぼ



稲庭うどん

クルージングに役立つHP・携帯サイト

カーンについて

カーンの安全講習等を行っています。

■特定非営利活動法人 秋田パドラーズ

URL <http://www.cna.ne.jp/akita-pa/>

雄物川について

クルージングの計画に役立つサイトです。

■川ナビマップ

雄物川と親水ポイントまでのアクセス道路や、河川公園・橋や堰などの構造物の他、周辺の観光ガイド等、上流から河口まで、雄物川を楽しむための豊富な情報が掲載されています。

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/akita/kasen/kawanavi/>



■空から見た雄物川

雄物川の様子を空撮写真で見ることができます。

URL http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/01_kawa/kusatu/f_kusatu.htm



雄物川の水位・雨量について

クルージングの安全確認に役立つサイトです。

■秋田の川 水位雨量情報



URL <http://www2.thr.mlit.go.jp/akita/kawa/>

■携帯 i-mode 防災情報



i-modeURL <http://i.river.go.jp/>



道路情報について

車のアクセスに役立つサイトです。

■「東北の道路」総合情報サイト

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/road/>

i-modeURL <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/i/>



■みちなび秋田

URL <http://akita-road.thr.mlit.go.jp/fuyumichi/>

i-mode URL <http://akita-road.thr.mlit.go.jp/fuyumichi/i/>

Ez-web URL <http://akita-road.thr.mlit.go.jp/fuyumichi/ez/>

Vodafone Live! URL <http://akita-road.thr.mlit.go.jp/fuyumichi/v/>



その他の情報

■秋田河川国道事務所

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/akita/>

i-mode URL <http://www.thr.mlit.go.jp/akita/i/>



■湯沢河川国道事務所

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>

ぜひご活用
下さい!

雄物川カヌー発着場整備 **3** つのポイント

隣接するまちの施設と連携し、まちと川、流域市町村相互の交流拠点づくり

安全性や使いやすさに配慮した、緩やかな傾斜での整備

周囲の景観や動植物の生育環境に配慮した整備

例えば

- 妙法地区では、秋田空港に最も近く国際ダリア園や美術館などが位置する観光拠点「糠塚の里」や「観光交流館ヴィラフローラ」などの、隣接するまちの施設と連携を図っています。
- 沼館地区・矢神地区では、隣接する「雄物川河川公園」や周辺の総合運動公園、温泉宿泊施設等との連携により、まちのにぎわい創出を目指しています。

1 割山船着場 ・1k付近/右岸 河川公園近接
・平成15年度完成

秋田市の市街地に近接し、「水辺の広場」に隣接する割山地区に入り江状の発着場を整備しました。雄物川最下流の親水拠点であり、カヌーの最終発着場となります。



天然・既存の発着所もあります
たとえば…

勝田橋(右岸) 天然の洲があり発着に利用できます。	松倉橋(右岸) 天然の洲があり発着に利用できます。
神宮寺(左岸) 天然の砂州とスロープがあり発着に利用できます。	鶺ノ巣(左岸) 鶺ノ巣川港跡に近く、天然の洲があり発着に利用できます。


2 茨島船着場 ばらじま ・3k付近/右岸 河川公園隣接
・平成15年度完成

秋田市中心部に近接し、雄物川花火大会会場ともなる茨島河川公園の既存発着場を活用しやすいように再整備しました。



3 仁井田船着場 にいだ ・5k付近/右岸 河川公園隣接
・平成15年度完成

緩傾斜の堤防が整備され、隣接する河川公園を利用する地域住民が親水箇所としても利用できるように整備を行いました。




4 豊岩船着場 とよいわ ・9k付近/左岸
・平成15年度完成

岩見川合流点の上流左岸に位置する豊岩地区に、休憩地点として活用されるように発着場を整備しました。



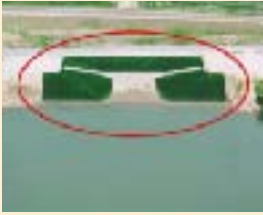
5 黒瀬船着場 くろせ ・12k付近/右岸
・平成14年度完成

カヌー利用の際、中継・休憩地点として活用できるように黒瀬地区左岸へ発着場を整備しました。




6 椿川船着場 つばきがわ ・14k付近/右岸
・平成14年度完成

雄物川の水生生物などに関する学習のフィールドとして利用されている他、隣接する多目的広場の地元活用、サイクリングロードとの連絡箇所である椿川地区の整備を行いました。



7 上大部船着場 かみだいぶ ・16k付近/右岸 トイレ近接
・平成14年度完成

雄和地区の中心部に位置し、主要道路に隣接しておりカヌー発着の拠点として、上大部地区の整備を行いました。



8 みょうほう
妙法船着場 ・18k付近/右岸 トイレ近接
・平成14年度完成

妙法地区は筏下り大会などが開催されている水辺交流拠点です。周辺には物産館やダリア園などの観光施設やスポーツ施設、宿泊施設など、地域の様々な交流拠点が隣接する他、空港やICなどの交通結節点が近接しており、地域と水辺を結び拠点となっています。



9 たね さわ
種沢船着場 ・23k付近/右岸
・平成14年度完成

地域住民憩いの多目的広場や観光リング園が隣接し、木々に覆われ緑豊かな種沢地区へ、環境に配慮したカヌー発着場整備を行いました。



12 こわ くび
強首船着場 ・53k付近/左岸
・平成12年度完成

強首温泉郷にほど近く、秋田自動車道協和IC・西仙北ICからのアクセスがよく、観光拠点に適している箇所です。周辺には輸中堤事業による景観に配慮した緩傾斜堤防や緑地があります。カヌーの拠点として、住民が川とふれあえる場所として発着場を整備しました。



13 たらだておおまき
寺館大巻船着場 ・56k付近/左岸
・平成16年度完成

カヌー利用の際、中継・休憩地点として活用できるように秋田自動車道雄物川第二橋の下に自然石を用いたスロープ状の発着場を整備しました。



16 じんぐうじ
神宮寺船着場 ・71k付近/右岸 河川公園隣接
・平成14年度完成 トイレ近接

中川原コミュニティ公園に隣接し、国道13号からのアクセスがよく、周辺には道の駅かみおか・巖雄館(かくゆうかん)・神岡温泉など施設が充実しています。公園の桜並木・駐車場に隣接したスロープ護岸を整備しました。



17 はな だて
花館船着場 ・75k付近/右岸
・平成13年度完成

大仙市中心部にほど近く国道13号からのアクセスがよい箇所に緩傾斜階段の発着場を整備しました。



20 かど の め
門ノ目船着場 ・88k付近/右岸
・平成16年度完成

カヌー利用の際、中継・休憩地点として活用できるように天然の砂州を活かした発着場としてアクセス路を整備しました。



21 あ げ
阿気船着場 ・90k付近/右岸 河川公園近接
・平成13年度完成 トイレ近接

桜づつみ公園や運動広場が近接する阿気地区に隣接する水制と統一を図った石積み階段護岸の発着場を整備しました。



24 めま だて
沼館船着場 ・97k付近/右岸 河川公園隣接
・平成15年度完成 トイレ近接

キャンプ場・グランドゴルフ場・せせらぎ水路等があり、レクリエーション拠点である雄物川河川公園に隣接し、国道107号からのアクセスもよく、温泉宿泊施設なども近接している沼館地区に自然石・粗朶など天然素材を用いたスロープ状の発着場を整備しました。



25 むつ あい
睦合船着場 ・106k付近/右岸 河川公園隣接
・平成15年度完成

今泉河川運動公園に隣接し、近隣に温泉宿泊施設がある睦合地区に粗朶など天然素材を用いた発着場を整備しました。



あらわ
10 新波船着場 ・31k付近/左岸
・平成14年度完成

雄物川中流部に位置し、自然豊かな新波地区に、親水広場としても利用できるよう、また周囲の自然環境を配慮した発着場を整備しました。



ふくべら
11 福部羅船着場 ・48k付近/右岸
・平成16年度完成

カヌー利用の際、中継・休憩地点として活用できるように福部羅地区右岸へ自然石を用いたスロープ状の発着場を整備しました。



かわの
14 刈和野船着場 ・61k付近/右岸
・平成14年度完成 河川公園隣接

多目的広場に隣接しており国道13号、秋田自動車道西仙北1.0からのアクセスが良い箇所に水辺への近づきやすさを考慮したスロープ状の発着場を整備しました。



きたならおか
15 北檜岡船着場 ・69k付近/右岸
・平成16年度完成

カヌー利用の際、中継・休憩地点として活用できるように自然石を用いたスロープ状の発着場を整備しました。



まるこがわ
18 丸子川船着場 ・76k付近/右岸
・平成14年度完成 河川公園隣接
トイレ

大仙市中心市街地にほど近く秋田新幹線大曲駅から車で5分、国道13号からのアクセスもよい。全国花火大会会場に隣接しており、川への近づきやすさを考慮した階段状の発着場を整備しました。



かくまがわ
19 角間川船着場 ・82k付近/右岸
・平成11年度完成

支川横手川の合流点上流に位置し、かつて存在した流域最大規模の角間川川港跡や川港親水公園に近接した箇所に景観を損ねないよう自然に近い形での整備を行いました。



やましろせき
22 山城堰船着場 ・92k付近/右岸
・平成16年度完成

落差のある山城堰を迂回してクルージングが出来るように自然石と粗朶を用いたスロープと上下流連絡通路を整備しました。



やがみ
23 矢神船着場 ・96k付近/左岸
・平成10年度完成 河川公園隣接

雄物川河川公園の野鳥観察ポイントに隣接し、周辺に運動公園や温泉宿泊施設など観光施設があり、釣りのポイントでもある矢神地区に階段護岸・スロープの発着場を整備しました。



しま
26 志摩船着場 皆瀬川3km付近/右岸
・平成12年度完成 河川公園隣接

県内最大の白鳥飛来地で多くの観光客が訪れる地域であり、雄物川下流に向かったのロングクルージングの出发点である志摩地区に発着場を整備しました。



さかまき
27 酒蒔船着場 ・118k付近/左岸
・平成10年度完成

カヌー等非動力船がメジャースポーツとして注目される以前から河川水面利用が行われていた酒蒔地区の発着場は、整備後カヌー初心者や小中学生の総合学習で講習会の場所として多くの方々にご利用されています。

